

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名: **CMボンドS**  
製品種類: 接着剤  
使用上の制限: 業務用  
会社名: シーカ・ジャパン株式会社  
住所: 東京都港区元赤坂1丁目2番7号 赤坂Kタワー7F  
電話: 03-6434-7291  
緊急連絡先電話: Sikaテクニカルセンター 047-436-0811  
SDS No.: 051700050-1

### 2. 危険有害性の要約

製品のGHS分類、ラベル要素

GHS分類

物理化学的危険性

引火性液体: 区分 2

健康に対する有害性

急性毒性(経口): 区分 5

急性毒性(経皮): 区分外

急性毒性(吸入: ガス): 分類対象外

急性毒性(吸入: 蒸気): 区分 4

急性毒性(吸入: 粉塵、ミスト): 区分外

皮膚腐食性及び刺激性: 区分 2

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性: 区分 2A

呼吸器感作性: 分類できない

皮膚感作性: 区分外

生殖細胞変異原性: 区分外

発がん性: 区分 2

生殖毒性: 区分 1A

特定標的臓器毒性(単回ばく露): 区分 1

特定標的臓器毒性(反復ばく露): 区分 1

吸引性呼吸器有害性: 区分外

環境有害性

水生環境有害性(急性): 区分 1

水生環境有害性(長期間): 区分外

オゾン層への有害性: 分類できない



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

飲み込むと有害のおそれ

吸入すると有害

皮膚刺激

強い眼刺激

発がんのおそれの疑い

生殖能又は胎児への悪影響のおそれ  
臓器の障害  
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害  
水生生物に非常に強い毒性

#### 注意書き

##### 安全対策

取扱う前に全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。  
保護手袋/保護眼鏡/保護衣/保護面などの個人用保護具を着用する。  
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。  
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざける。一禁煙。  
取扱い後は手洗いうがいをする。  
この製品を使用するときに、飲食または喫煙してはならない。  
環境への放出を避ける。  
容器は密閉しておく。

##### 応急措置

気分が悪い時は、医師の診断/手当を受ける。  
飲み込んだ場合:直ちに医師に連絡する。口をすすぐ。無理に吐かせてはならない。  
皮膚(または髪)に付着した場合:直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぎ皮膚を流水/シャワーで洗う。  
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。  
眼に入った場合:水で数分間注意深く洗う。コンタクトレンズを着用し容易に外せる場合は外し洗浄を続ける。眼の刺激が続く場合、医師の診断/手当を受ける。  
暴露または暴露の懸念がある場合:医師の診断/手当を受ける。  
漏出物を回収する。

##### 保管

施錠して保管する。  
直射日光、凍結を避け、換気の良い涼しい所で、容器を密閉し保管する。

##### 廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 :混合物  
化学名 :クロロプレングム系接着剤

成分名	含有量(%)	CAS No.
クロロプレングム等	24±1.5	非公開
ロジン	1≥	8050-09-7
2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール	0.5≥	128-37-0
酸化亜鉛	0.5≥	1314-13-2
トルエン	50-60	108-88-3
アセトン	5-15	67-64-1
キシレン	5>	1330-20-7
エチルベンゼン	5>	100-41-4
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)	2>	117-81-7

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

被災者を新鮮な空気のある場所へ移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
安静・保温に努め、速やかに医師の診断を受けること。

#### 皮膚(又は髪)に付着した場合

汚染された衣類を脱ぐこと。皮膚を速やかに洗浄すること。直ちに多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

#### 目に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。気分が悪い時は医師の診断、手当てを受けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。医師の手当て、診断を受けること。医師に容器またはその表示を示すか化学名を伝える。無理に吐き出させないようにする。

#### 最も重要な徴候及び症状

吸入すると、咳、咽頭痛、めまい、し眠、頭痛、吐き気、意識喪失を引き起こす恐れがある。

皮膚に接触すると、皮膚の乾燥、紅疹(発赤)、かゆみ、かぶれ、発疹を引き起こす恐れがある。

#### 応急措置をする者の保護

適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。

---

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤

粉末、二酸化炭素、泡、乾燥砂

### 不適切な消火剤

水

### 特有の危険有害性

溶剤蒸気濃度により爆発の危険性があるので注意する。当該製品は分子中にハロゲン含有しているため、燃焼ガスには塩素系のガス等の有毒ガスが含まれるので、消火作業の際に煙を吸入しないよう注意する。

### 特有の消火方法

火を消火に用いてはならない。適切な保護具を着用して風上から消火する。周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。

### 消火を行う者の保護

消火作業の際は適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

作業の際には、必ず不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスクを着用する。

### 環境に対する注意事項

河川等に排出され、環境に影響を起こさないように注意する。環境中に放出してはならない。

大量の場合、盛土で困って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。

### 回収、中和 ならびに 封じ込め及び浄化の方法/機材

漏出物は、密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸着させて回収する。付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。

### 二次災害の防止策

付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。衝撃、静電気などで火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

##### (取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入してはならない。

漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

皮膚、粘膜又は着衣に触れたり、目に入らないように、保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。

取扱後は手・顔等は良く洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

##### (火災・爆発の防止)

火気厳禁。熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざける。ー禁煙。

局所排気、全体換気

屋外または換気のよい場所でのみ取り扱う。

注意事項

加熱してはならない。

安全取扱注意事項

取り扱う前にすべての安全注意を読み理解する。

過去にアレルギー症状を経験している人は取り扱わないこと。

接触回避:使用するまで密閉しておく。

配合禁忌等、安全な保管条件

適切な保管条件

施設して保管する。

直射日光、凍結を避け、換気の良い涼しい所で、容器を密閉し保管する。

保証期限を過ぎた製品は速やかに廃棄する。

避けるべき保管条件

直射日光が当たる場所。屋根がない場所。高温になる場所、およびその隣接した場所。

開封状態での保管。

配合禁忌

消防法で定める混載禁止物質との同一保管は禁止。

セットで販売している化学物質以外との配合は禁止。

容器包装材料

他の容器に移し替えてはならない。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

職業ばく露限界値、生物学的限界値等の管理指標

管理濃度

(トルエン) 20ppm (2013年)

(アセトン) 500ppm (2013年)

(キシレン) 50ppm (2013年)

(エチルベンゼン) 20ppm (2013年)

許容濃度

(2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール) ACGIH(2014年) 2mg/m<sup>3</sup>

(酸化亜鉛) ACGIH(2014年) 2mg/m<sup>3</sup>

(トルエン) 日本産業衛生学会(2014年) 50(皮)ppm、ACGIH(2014年) 20(皮)ppm

(アセトン) 日本産業衛生学会(2014年) 200ppm、ACGIH(2014年) 500ppm

(キシレン) 日本産業衛生学会(2014年) 50ppm、ACGIH(2014年) 100(皮)ppm

(エチルベンゼン) 日本産業衛生学会(2014年) 50ppm、ACGIH(2014年) 100ppm

(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)) 日本産業衛生学会(2014年) 5mg/m<sup>3</sup>、ACGIH(2014年) 5mg/m<sup>3</sup>

設備対策

労働衛生法上の規制に従って、可能な場合には、換気設備などの施設上の技術的な対策を講じて作業者を保護しなければならない。取扱い場所の近くにシャワー手洗い洗眼設備等を設けその位置を表示する。

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて、その有害性物質に対して適切な保護の出来る保護マスクを着用する。

手の保護具

保護手袋を着用する。

着用すべき手袋の材質:不浸透性の耐油性手袋(アクリロニトリル、ブチルゴム、ネオプレン系)

眼の保護具

保護眼鏡または防災面を着用する。

皮膚及び身体の保護具

保護衣および必要に応じて保護長靴、保護前掛けを着用する。取り扱う場合には、皮膚を直接曝さないような衣類を着けること。また化学薬品が浸透しない材質であることが望ましい。

#### 衛生対策

取扱い後は、良く手洗いうがいをする。  
この製品を使用するときは、飲食又は喫煙をしてはならない。  
汚染した衣類を再使用する場合は洗濯する。

## 9. 物理的及び化学的性質

#### 外観

物理的状态 :液体  
色 :黄褐色  
臭い :データなし  
pH :データなし  
初留点/沸点 :56.3-138.4°C  
融点/凝固点 :0°C以下  
分解温度 :データなし  
引火点 :-17°C  
自然発火温度 :465°C  
爆発特性 :引火又は爆発範囲 :データなし  
蒸気圧 :含有する溶剤は揮発性あり  
比重/密度 :0.92±0.02g/cm<sup>3</sup>(20°C)  
粘度 :データなし  
水に対する溶解度 :難溶

## 10. 安定性及び反応性

#### 安定性

通常の実取扱いにおいては安定である。

#### 危険有害反応可能性

データなし

#### 避けるべき条件

酸化剤との接触を避ける。

#### 混触危険物質

強酸化剤、酸

#### 危険有害な分解生成物

燃焼によりハロゲン等の有毒ガスが発生する。

## 11. 有害性情報

物理的、化学的及び毒性学的特性に関係した症状

#### 急性毒性

##### 経口毒性成分データ

(ロジン) ラット LD50=3mg/kg  
(2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール) ラット LD50=890mg/kg  
(酸化亜鉛) ラット LD50=7950mg/kg  
(トルエン) ラット LD50=636mg/kg  
(アセトン) ラット LD50=5800mg/kg  
(キシレン) ラット LD50=4300mg/kg  
(エチルベンゼン) ラット LD50=3500mg/kg  
(フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)) ラット LD50=30000mg/kg

#### 局所効果

皮膚腐食性・刺激性 :データなし

眼に対する重篤な損傷・刺激性 :データなし

感受性 :データなし

生殖細胞変異原性 :データなし

催奇形性 :データなし

発がん性

- (2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール) IARC 3
- (トルエン) IARC 3
- (キシレン) IARC 3
- (エチルベンゼン) IARC 2B
- (フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)) IARC 3

生殖毒性 :データなし

短期ばく露による即時影響、長期ばく露による遅延/慢性影響

特定標的臓器毒性

特定標的臓器毒性(単回ばく露) :データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露) :データなし

吸引性呼吸器有害性 :データなし

---

## 12. 環境影響情報

生態毒性

水生毒性

水性毒性 成分データ

- (2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール) 魚毒性(ヒメダカ) LC50=5ppm/48hr
- (酸化亜鉛) 魚毒性(ヒメダカ) LC50=20mg/L/48hr
- (トルエン) 魚毒性(金魚) LC50=22.7ppm/72hr
- (アセトン) 魚毒性(淡水魚) LC50=580-8120ppm/96hr
- (キシレン) 魚毒性(コイ) LC50=56ppm/48hr
- (フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)) 魚毒性(ヒメダカ) LC50>3000ppm/48hr

水溶解度 :データなし

残留性・分解性 :データなし

生体蓄積性 :データなし

土壤中の移動性 :データなし

オゾン層破壊物質 :データなし

その他情報

その他の環境有害性情報 漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与えるおそれがあるので取り扱いに注意する。  
特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。

---

## 13. 廃棄上の注意

廃棄方法

廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。都道府県等の許可を受けた廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。廃棄物の処理を委託する場合、処理業者に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。

焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。焼却時、塩素ガスが発生するので、中和処理のできる設備を使用する。乾燥し固形状になったものは、廃プラスチック類として同様に処理する

汚染容器及び包装

空容器を廃棄するときは、内容物を完全に除去した後に産業廃棄物処理業者に委託する。焼却などにより発生した廃棄物も、廃棄物の処理・清掃に関する法律および関係する法規に従って処理を行うか、委託する。

---

## 14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号 :1133

クラス :3

容器等級 :II

正式品名 :接着剤

指針番号 :128

輸送の特定の安全対策及び条件

容器の破損、内容物の漏れがないことを確かめ、転倒、落下、破損の無いように積み込み、荷崩れを防止すること。

陸上輸送 :消防法、労働安全衛生法の輸送について定めるところに従う。

海上輸送 :船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送 :航空法に定めるところに従う。

---

## 15. 適用法令

毒物及び劇物取締法

該当する化学品を意図的成分として含有せず、購入原料に不純物として含有するとの情報を受けていません。

労働安全衛生法

施行令18条 名称等を表示すべき危険物及び有害物

ロジン; 2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール; 酸化亜鉛; トルエン; アセトン; キシレン; エチルベンゼン  
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

施行令18条の2 名称等を通知すべき危険物及び有害物

ロジン; 2,6-ジ-tert-ブチル-4-クレゾール; 酸化亜鉛; トルエン; アセトン; キシレン; エチルベンゼン  
フタル酸ビス(2-エチルヘキシル); 鉱油

別表第1 危険物 (第1条、第6条、第15条関係)

引火性の物

特定化学物質障害予防規則

エチルベンゼン

有機溶剤中毒予防規則

トルエン; アセトン; キシレン

化学物質管理促進(PRTR)法

トルエン; キシレン; エチルベンゼン; フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

消防法

第4類 引火性液体第1石油類 危険等級II 非水溶性液体

危険物船舶運送及び貯蔵規則

引火性液体類

航空法

引火性液体

化学物質管理促進法

第一種指定化学物質

トルエン、キシレン、エチルベンゼン、フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)

悪臭防止法

施行令第1条(特定悪臭物質) トルエン; キシレン

---

## 16. その他の情報

参考文献

JIS Z 7253 (2012年)

Supplier's data/information

化学物質総合情報提供システム (独立行政法人製品評価技術基盤機構NITE)

責任の限定について

本データシート記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、化学品の含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、記載内容は新しい知見又は法規制の変更等により改訂されることがあります。

注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。

以上